

果樹カメムシ類情報第2号

令和7年5月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

チャバネアオカメムシのフェロモントラップの誘殺数は一部地点で多い

1 チャバネアオカメムシの発生状況

果樹カメムシ類の主要種であるチャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける誘殺数は図のとおりです。4月の第4半旬の誘殺数は、豊田で15頭（昨年0頭、平年0.1頭）、豊川で5頭（昨年0頭、平年0.1頭）と両地点とも過去10年で最も多い状況でした。幸田、新城は平年並の状況でした。

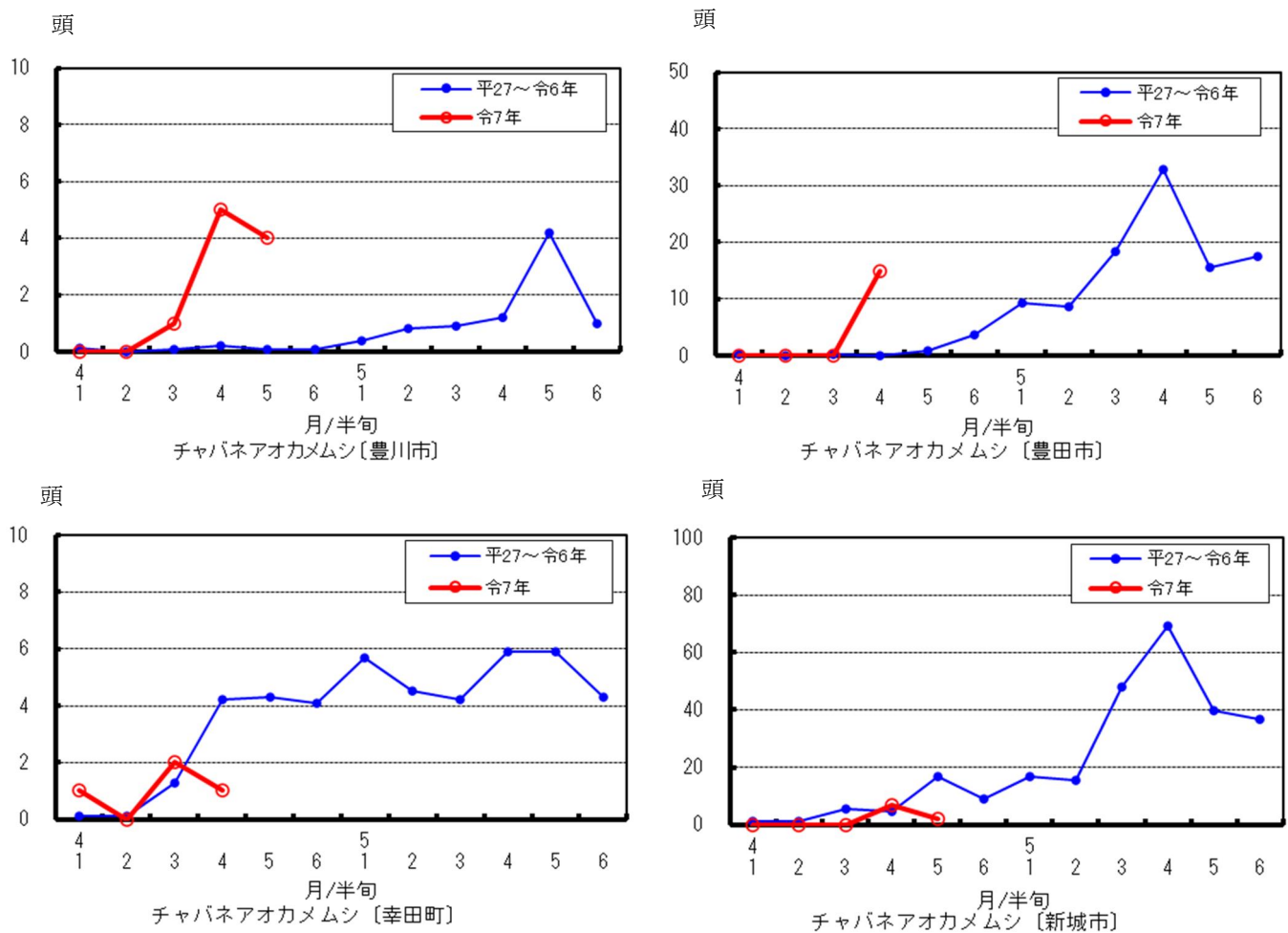


図 フェロモントラップにおける誘殺状況

2 防除対策

果樹カメムシ類の飛来量はほ場間差が大きいので、ほ場での発生及び被害状況をよく観察し、適切に防除しましょう（表参照）。

表 カメムシ類に対する主な防除薬剤

作物名	薬剤名	使用時期	使用回数	IRACコード
うめ	アクタラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤※	収穫前日まで	3回以内	4A
	スカウトフロアブル	収穫前日まで	3回以内	3A
もも	ダントツ水溶剤	収穫7日前まで	3回以内	4A
	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	テルスターフロアブル	収穫前日まで	2回以内	3A
なし	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	スカウトフロアブル	収穫前日まで	5回以内	3A
ぶどう	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
かき	キラップフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	2B
	アクタラ顆粒水溶剤	収穫3日前まで	3回以内	4A
	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	アグロスリン水和剤	収穫前日まで	3回以内	3A
かんきつ	アクタラ顆粒水溶剤	収穫14日前まで	3回以内	4A
	スタークル／アルバリン 顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	4A
	テルスターフロアブル	収穫前日まで	3回以内	3A

IRACコードは殺虫剤の作用機構による分類を示す。IRACコードの詳細は、

https://www.jcpa.or.jp/assets/file/labo/mechanism/mechanism_irac03.pdfを参照する。

薬剤の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守り、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

※うめに対するスタークル／アルバリン顆粒水溶剤の作物名は小粒核果類で登録